

企業価値を向上させる働き方改革フォーラム

Work Shift Day 2017

- 【主催】 日本経済大学大学院 価値創造型企業支援研究所  
株式会社福原イノベーション研究所
- 【開催日】 2017年8月25日（金）10：50～16：00（開場：10：30）
- 【開催場所】 日本経済大学大学院 246ホール
- 【参加費】 無料・事前登録制
- ※お申し込みは、下記サイトにて承っております。
- <https://fukuharaii.wixsite.com/workshiftday2017>

プログラム - 午前の部 -

講演時間	講演タイトル	登壇者
10:50～11:00	開会あいさつ	株式会社福原イノベーション研究所 代表取締役社長兼CEO 福原 政則
11:00～11:30	技術革新実現の企画・研究・開発活動の見える化 ～新モデルによる時間管理と新特許出願可能な人材発見～	日本経済大学大学院 教授 櫻井 敬三
	新製品や新サービスを生み出す総責任者の CTO やそのマネジメントを任される企画・研究・開発活動のマネージャーは、創造的活動が中心の本活動領域での技術者のマネジメントに苦勞されていると思われます。本活動の生産性を上げるために何か工夫をされていますか？ 100社の成功事例検証と発表者の科学的探究研究から首題が可能となりました。 ・創造力中心の本活動期間設定と特許出願時期の可能性予測ができる時間管理法 ・技術革新を実現する確実なタスク フォース プロジェクトメンバーの人选方法 上記を2007年から実施し、際立った業績向上を実現している企業が出現しています。 その実現プロセスと内容の一端をご紹介します。	
11:30～12:00	コストデザインシステムを活用した開発業務効率向上	横河電機株式会社 共通技術開発センター ハード基盤技術部1課 GPETプロジェクトリーダー 野田 和男
	働き方改革のひとつとして、フロントローディング型の開発効率向上に取り組んでいます。課題のひとつである、サプライヤからの調達情報入手期間の短縮と構想設計段階での精度のよい購入部品の見積もり入手を実現すべく、Cost Design System(CDS)を開発しました。見積もりからコスト決定要因を抽出し、それらで算出式を構築したシステムで、数点の仕様入力のみで精度のよい見積もりを瞬時に入手できます。これにより、構想設計段階でコストシミュレーションができるようになり、開発効率が向上しました。同時にサプライヤ情報の見える化も実現して、Global Procurement Engineering Team(GPET)の海外調達支援の効率向上にも寄与し、この活動の中核をCDSが担っています。このCDSについてご紹介します。	
12:00～13:00	休憩 60分・個別相談会	

プログラム - 午後の部 -

講演時間	講演タイトル	登壇者
13:00～13:30	「働き方改革」の実現に向けた購買業務の BPO 導入	パーソル株式会社 取締役 坂田 直樹
	<p>リーマンショック以降、人事、経理、調達など、企業の間接業務をアウトソーシング (BPO) する動きが広がりました。当初、コスト削減や業務効率化が BPO 化の目的でしたが、昨今では M&amp;A 先の企業のガバナンスの強化や、働き方改革に向けた仕事の見直しの一環として、BPO 化を検討されるケースも見られます。</p> <p>今回の講演では、間接財を中心とした購買業務の BPO 化やシステム化を進める上で、企業が直面する事の多い課題とその対応策をご紹介します。BPO 化の 5つのステップ (①基本方針の検討、②業務設計、③ベンダー選定、④BPO 導入、⑤稼働後の管理) を成功裡に進めるための要諦をご紹介します。</p>	
13:30～14:00	工場経営における職人技の伝承について-問題点と解決策-	株式会社技術経営フロンティア 代表取締役 小林 達哉
	<p>中小工場においては昭和の時代から、熟練技能者が工場の成長発展を支えてきました。その熟練技能者の退職に伴い、個々に蓄積されてきた特殊な技術・技能が次世代に引き継がれない場合には、会社から当該技術・技能が失われ、会社は途端に競争力を失うこととなります。「技能承継の 2007 年問題」が言われてから 10 年が経過したが、この 10 年の成果は検証されておらず、現場では職人技の伝承がうまく進んでいないのが現実です。そこで本講演では、工場経営における職人技の伝承を取り上げ、最近の現場で実際に起きている問題や IT を含む解決策等の実情についてをご紹介します。</p>	
14:00～14:10	休憩 10 分・個別相談会	
14:10～14:40	仕事と人をオープンにすること、最新データ処理技術を用いることで、どのような仕事環境が実現できるか	株式会社 Active node 代表取締役社長 柄井 匡
	<p>産業界では人不足が顕著となり、働き方改革が叫ばれています。一方で、組織の形や、仕事 (プロジェクト) の管理の方法は、半世紀、更にはそれ以前の形で現在も行われています。ネット技術の進歩により、働く場所や働き方の制約が無くなりつつある中で、仕事や人の壁を取り払う事で、どのような課題が解決できるのか、また、作業者ファーストを追求することで、どのような仕事環境が実現できるのかを考え、そのためのサービス「Anagma」についてをご紹介します。</p>	
14:40～15:10	製造業・サービス業の企業価値を向上させるワークシフト ～社員を元気にする収益改善活動～	株式会社福原イノベーション研究所 代表取締役社長兼 CEO 福原 政則
	<p>現在、様々な企業で処遇の改善や時間・場所の制約の克服などの働き方改革が推進されていますが、社員の働くことに対する真の満足度はあまり改善されていません。経営者が掲げる経営ビジョンの実現と働く現場の社員の満足度向上を同時に達成させる活動が重要です。</p> <p>本講演では、経営ビジョンの実現に向けて、技術部門や管理間接部門などの各業務を効率化し、新規事業や新サービスの創造など、ワクワクする新しい仕事へとシフトさせるプロジェクトの進め方とその事例を説明します。製造業やサービス業の改革推進者や働く現場社員にワークシフトによって喜びと自信を提供し、同時に経営ビジョンを実現する収益改善活動支援サービスについてをご紹介します。</p>	

プログラム - 午後の部 -

講演時間	講演タイトル	登壇者
15:10～15:40	<p>オープンイノベーションによる研究開発・調達活動の生産性向上を実現する「リンカーズ」</p> <p>昨今、製品ライフサイクルの短縮化、IoTをはじめとした融合領域の拡大、人手不足によるリソース不足などの背景から、海外を中心に多くの企業でオープンイノベーションを重視し、開発・事業の効率化を進めようとした動きが盛んになっています。</p> <p>リンカーズは、全国の自治体・地銀・大学などの産業支援機関をネットワーク化することで、全国の企業・研究機関の技術にアクセスできるプラットフォームを形成し、日本の特徴を活かした、日本型オープンイノベーションを提唱・推進しています。</p> <p>本講演では、オープンイノベーションを効率的に推進する仕組みとしてのリンカーズと、実際の活用事例についてご紹介します。</p>	<p>リンカーズ株式会社 取締役副社長 加福 秀互</p>
15:40～16:00	個別相談会	